

北区では篠路中学校のほかにも冬を支える活動をしている方々があります。その一部を紹介します。



有朋高校では、生徒有志が「有朋高校パトロール隊」を結成。地域の児童会館や老人ホーム、消火栓の除雪ボランティアなどを行っています。



札幌工業高校では、滑り止め砂入りペットボトルの作製や砂まきに協力しています。今後は、滑り止め用砂箱の製作など工業高校ならではの地域貢献を考えているそうです。



砂を入れる新川福寿会の皆さん



ラベルを貼る屯田老人クラブの皆さん

老人クラブや連合町内会などでも、滑り止め砂入りペットボトルの作製に協力しています。厳しい冬を少しでも快適にと、多くの方々が奮闘しています。みなさんも、できることから始めてみませんか？

滑りやすい路面に砂をまいていただける地域団体へ砂入りペットボトルを配布しています。詳しくは北区土木センターまで ☎ 771-4211



### 地域と創る 冬みち事業

満足度の高い雪対策の実現に向けて、地域ごとの課題解決のため市民参加の下で、地域懇談会など各種取り組みを行っています。



地域の課題を話し合い地図に示して「除雪マップ」を作製する、太平百合が原地区の4町内会の皆さん

地域懇談会では「除雪方法と実情への理解」「地域における除雪課題の確認・共有」、それらを基にした「地域に合わせた雪対策の実施」に向けて整理を行い、住民と除雪事業者、行政がそれぞれの課題の解決に向け話し合います。

参加した方々からは「地域の実情に耳を傾けてくれた」「除雪作業への疑問にも丁寧に答えてくれた」などの声が聞かれました。

### 住民との協働による 安心できる 冬の暮らし対策

北区独自の事業として、町内会などの関係団体と「除排雪情報ネットワーク」を構築。除排雪情報をファクスや電子メールで迅速に提供します。昨年度情報提供を受けた町内会などへのアンケート調査によると、9割の町内会などが役に立ったと回答しています。



## ❄️ ❄️ みんなで守ろう冬の4つのルールとマナー ❄️ ❄️ ❄️ ❄️ ❄️

道路への雪出しはしない



道路への雪出しは、道幅が狭くなるほか、路面がごぼこりになり事故や渋滞の原因となります。

路上駐車はやめよう



路上駐車は、除雪作業に支障を来し、作業が遅れたり、作業そのものができなくなることもあります。

ごみ出しは収集日の朝に



除雪前にごみを出すと、除雪の際にごみを散乱させてしまう原因になります。

玄関前の雪処理は  
ご家庭で



玄関前や車庫前に残された雪は、各家庭で処理をお願いします。

